

先端深海観測技術研究会
-平成 30 年度 第 1 回 研究会のお知らせ-
「これからの海洋状況把握と先端技術」

「先端深海観測技術研究会 DOMAT: Deep Ocean Measurements with Advanced Technologies」は先端的な海洋観測技術の開発動向に関する情報交換を目的として、年 4 回程度の予定で開催されています。

平成 30 年度初回の研究会となる今回は、今年度公募された文部科学省 海洋資源利用促進技術開発プログラム「海洋情報把握技術開発」に採択された 3 課題の課題代表の先生がたを講師としてお招きし、これから始まる 5 ヶ年の研究計画などを本会会員の皆様にご紹介いただきます。

日時 2018 年 8 月 7 日 (火) 15:00～ (14:30 受付開始)

場所 東京大学生産技術研究所 C 棟 2F ラウンジ

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 15:00-15:05 | 開催挨拶と今年度の計画 (代表幹事 藤井輝夫) |
| 15:05-15:30 | 会員企業様 自己紹介 |
| 15:30-16:00 | 発表 1 海洋生物遺伝子情報の自動取得に向けた基盤技術の開発 と実用化
(濱崎恒二 東京大学 教授) |
| 16:00-16:30 | コーヒーブレイク |
| 16:30-17:00 | 発表 2 ハイパースペクトルカメラによるマイクロプラスチック自動分析手法の開発
(藤倉克則 海洋研究開発機構 分野長) |
| 17:00-17:30 | 発表 3 BGC-Argo 搭載自動連続炭酸系計測システムの開発
(茅根創 東京大学 教授) |
| 17:30-17:35 | 閉会挨拶 |
| 17:35- | 交流会 (会費制) |

(事情により変更の可能性があります。ご了承ください)

会場アクセス

東京大学生産技術研究所 C棟 2F ラウンジ



